

国語

名前

第3回G模試国語の範囲は、長文が実力問題、語彙（言葉の知識）が第16回から第23回の内容、漢字が漢字練習プリント11～14・15～18、知識プリントがことわざ1・反対語1です。取り組んだ日付を記入しよう。取り組めなかったものには×をつけよう。

基本メニュー（☆☆☆） 全員が必ずやるべきもの	日付
① 漢字練習プリント15～18を少しずつ進めていくこと。次回の国語授業で18の漢字テストを行います。	
② 知識プリントことわざ1・反対語1を少しずつ進めていくこと。 (第3回G模試の範囲になります)	
③ 第22回 宿題その一[知らなかった言葉がでてきたら、意味までふくめて覚えましょう。]	
④ 第22回 宿題その二[空欄の前後を読み、手がかりに線を引いて解きましょう。]	
⑤ 第22回 宿題その三[解答の手がかりや問題の条件等に線を引いて解きましょう。]	
⑥ 第22回 宿題その四[()の前後を読み、手がかりに線を引いて解きましょう]	
⑦ 第22回 授業でメモしきれなかった部分を、後から思い出して追記しておく。	

応用メニュー（☆☆） 余裕があればやるもの	日付
① 第22回 授業で解いた設問の復習 [記号選択] (授業中のメモを見てどうしてその答えになるのか確認しましょう。特に、正しくない選択肢は「どの部分が正しくないのか」まで確認できるとよいです。) [記述] (×または空欄だった問題はメモを見ながらでよいのもう一度自分の力で書いてみましょう。次の国語授業時に提出があれば添削して返却します。) [抜き出し] (文章中のどの部分が解答であったのか再度確認しましょう。)	

語彙動画

語彙に興味を持って親しんでもらうことを目的とした動画を紹介しています。動画を見るのが宿題というわけではないですが、動画で映像を見ることを通じて、語彙に親しみ、面白さに触れてもらったり、意味の理解を深めていったりしてほしいと思います。



語彙コント

語彙動画の視聴を習慣化して、楽しく語彙を増やしましょう。
毎朝1本ずつ見るとよいでしょう。

担当からの連絡

本日の教材では、登場人物が大人ばかりであることや、方言が出てきて意味を推測しなくてはならないこともあり、内容を読み取りにくい場合があるかもしれません。しかし、「頑張る⇔気張る」の対比を読み取り、それを徳丸の変化前・変化後に結び付けることが文章内容の理解につながります。生徒自身が知っている他の話と結びつけて今回の文章について考えたり、今後「自分⇔他人」の対比がある文章を読むときに内容把握したりする際に助けとなる場合も出てくるので、今回の「頑張る⇔気張る」の対比を、より一般的な対比である「自分(のため)⇔他人(のため)」まで持って行ってほしいところです。